



No. 002

<p>団体・グループ名</p>	<p>遊び場を考える会</p>
<p>活動地域</p>	<p>岡山県倉敷市</p>
<p>実施日時</p>	<p>2018年9月16日 おおよそ10時 ～ 16時</p>
<p>実施した遊び場やイベントの名称</p>	<p>お～い みんなあそぼうよ！</p>
<p>実施した内容</p>	<p>臨時プレーパーク。いつもと変わらない遊び場。</p>
<p>来場者の様子、 来場者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅の1階部分が浸水したため、親戚に身を寄せていた子ども、新学期が始まるので、まだ修理中だか、自宅に戻り2階で生活をしている。周りの人は、まだ戻ってきていない。どちらの子どもも放課後、遊ぶ友達や時間が持てなくなっている。プレーパークでは馴染みの子どもたちとも思いっきり遊ぶことが出来ているようで、その姿を見て大人も元気をもらっているようでした。</li> <li>・お母さんたちも、ここでゆっくり話ができたり、プレーワーカーに普段の子育てで悩んでいることを聞いてもらったり、被災した家のことを聞いたり、プレーワーカーの言葉を聞いて安心されたのではないか。</li> </ul>
<p>実施による成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達もプレーパークで再会できたことを喜び、安心して心を解放し、自由に思いっきりはしゃいで遊んでいる姿が見られた。</li> <li>・お母さんたちも子どものはじけた笑顔やはっちゃけている姿を見て、元気をもらっているように感じた。</li> <li>・知り合いといろいろ話ができ、情報交換ができ、この場の必要性を感じられた。</li> </ul>
<p>当日の様子 (写真)</p>	